

読者のひろば

ご住所
ご氏名
電話番号
ペンネーム
年齢
性別 男・女

□□□□□□□□

プレゼント

8月号に掲載された方から元ロサンゼルスオリンピック選手の瀬古利彦さんのサインを1名に、俳優の藤岡弘さんの色紙を1名にプレゼント。その他掲載された方には、竹ノート(B5版)を贈ります。
【応募締切：7月19日(金)消印有効】
(当選の発表は、発送を持って替えさせていただきます。)

わが家のペット

かめたです
みどり亀です。子どもがお祭りで買ってき たときは4cmくらいだったのに、23年経った今、甲羅の長さは15cmもあります。子どもは巣立ちしましたが、かめたは私らと転勤先も転々とし、ようやく薩摩川内市に落ち着きました。
かめたの母・56歳女(性)



郵送の際は50円切手をお貼りください。

川 内駅のきやんせ館のお土産袋や店舗の壁にはカッパのカップルが描かれています。そのデザインをしたのは私の同僚です。本人には男の子2人が誕生しています。出張から帰るたび、「エスカレーターから見える2匹のカップルに子どもを追加したらいいのになあ」と思っています。もちろん、生みの親(作者)にもいつも言っています。できれば双子が良いです。男の子と女の子、市民みんなが手をつなぐ街にしたいですね。

(ベジタリアン・50歳女性)
◆ カッパのカップルに、可愛い双子の子どもができる日を楽しみにしています。「市民みんなが手をつなぐ街」ぜひ、実現したいものです。

娘 が産まれてもうすぐ5カ月。本当にたくさんの方の声を掛けられるようになりました。お年寄りの方は、娘が泣いても、「まあかわいい。元氣な泣き声」と笑いかけてくれ、早よ、大きくなれよ!」もじよかねえ、もじよかねえ」と嬉しい言葉をたくさん掛けてくれます。4〜5歳くらいの女の子は、買い物カートに座る娘のほっぺたと顔をなでなでしてくれます。たくさんの方に声を掛けられ、たくさんの方に抱

こされて幸せになってほしいです。(へちひげ・29歳女性)
◆ これからも、たくさんの方の温かい気持ちをもらって、幸せになれるといいですね。

爺 妻のわが家に、家族が増え、一躍にぎやかになった。3羽の雌ひな鳥だ。結構大きいが、ぴよぴよと元気に鳴いている。可愛いものだ。8月ごろには卵を産むとのこと、楽しみ。早速名前をつけてあげなさんと、思案、ちよちよどわが家には3人の孫娘が。それぞれの名前をつけようと提案したら、女房殿に怒られ、即却下さ

れた。名付けてなかなか難しいものだ。それでも試行錯誤、縁起も良さそうと、松竹梅にちなんで、松子・竹子・梅子を再提案、不承不承ながらも採用となった。いまや3羽娘の日々成長を、嬉々と楽しみ親しんでいる。(みやしとんガラッパ・69歳男性)
◆ 3羽娘の成長が楽しみです。みやしとんガラッパさんの可愛がりようが目に見えそうです。

母 の日、川内文化ホールへ、主人と2人で「春の芸能祭」を見に行きました。午後のひととき、遊びの気持ちでの外出でした。

◆ 出演者の気持ちのこもった素晴らしい舞台発表を見て、私も感動しました。
開始早々にそれは間違っていたと気付かされました。快いナレーションに乗せられて、11団体それぞれが舞台上で華となり、客席皆々へと気持ちが伝わっておりました。しかし、残念に思われたことは、こんなにも良い場で空席が目立つことでした。実行委員長の閉会のあいさつでは、「今日、この会場へ来られなかった方々は本当に損しましたね」と。そのお言葉を皆さんへお伝えしておきます。(あんこ大好き・72歳女性)



宮内奴振踊



早苗を運ぶみくに幼稚園児



早苗を植える早男・早乙女



倉野奴踊り

◎表紙の説明

五穀豊穡を願い
御田植祭で力強く踊りを奉納(宮内町)

6月9日(日)、新田神社の御神田で行われた御田植祭の際に奉納された「奴踊り」の様子。当日は曇り空の下、氏子代表の早男と早乙女が、昔ながらの衣装で、五穀豊穡の願いを込め、早苗を一本ずつ丁寧に植えました。田植えが始まるとその傍らでは、苗に病気がつかないように邪気をはらうため、県指定無形民俗文化財の榎脇町の倉野奴踊り(倉野奴振り踊保存会)と、宮内町の宮内奴振踊(宮内奴振踊り保存会)が力強く奉納されました。

献血にご協力ください

【時】=7月25日(木) 9時30分~12時
13時~16時
【所】=川内文化ホール
【問合先】=市民健康課予防グループ (川内保健センター内)
☎(22)8811

■発行
薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22
☎(23)5111 ☎(20)5570
☎(22)8115(直通)
*音声案内後に内線番号を押してください。
閉庁日および時間外 ☎(23)5115

■編集
本庁企画政策部広報室(内線632・633)
✉koho@city.satsumasendai.lg.jp

■各支所

榎脇支所	〒895-1292	榎脇町塔之原1173
	☎(37)3111	☎(37)2252
入来支所	〒895-1492	入来町浦之名33
	☎(44)3111	☎(44)3117
東郷支所	〒895-1106	東郷町斧淵362
	☎(42)1111	☎(42)0767
祁答院支所	〒895-1595	祁答院町下手67
	☎(55)1111	☎(55)1021
里支所	〒896-1192	里町里1922
	☎(3)2311	☎(3)2912
上甌支所	〒896-1201	上甌町中甌481-1
	☎(2)0001	☎(2)1490
下甌支所	〒896-1696	下甌町手打819
	☎(7)0311	☎(7)0753
鹿島支所	〒896-1392	鹿島町蘭牟田1457-10
	☎(4)2211	☎(4)2672

*甌島市外局番=09969

■広報電話
☎0120(894)256
*夜間救急当番医やイベント・防災行政無線の放送内容などの情報が電話で確認できます。

■市ホームページ
☎http://www.city.satsumasendai.lg.jp

担当者の声 STAFF'S VOICE

梅 雨と言えば、アジサイの花を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。わが家にも色とりどりのアジサイが咲いて、私の目を楽しませくれました。そのアジサイの花が終わると、母が容赦なく半分に剪定。枯れるのではないかと心配しますが、毎年、きれいに咲き誇ります。人も花も少しぐらい苦労した方が、きれいな花が咲くみたいですね。(藤田)

田 植えの時期。農家が慌ただしくなる季節。休日になると、お手伝いに帰省されたのか、久しぶりに会う方もいる。かつて大変であった農作業は機械化され、便利になっているが、きつい作業には変わりはない。しかしながら、休憩時の田んぼでのお茶を飲みながらの会話。地域によっては、「さなほ(早苗餐:田植え終了を祝い、五穀豊穡を祈る)」が続いており、ふれあいの場でもある。農家の高齢化などさまざまな問題をかかえている農業であるが、このような地元の繋がりは大切にしたい。(坂下)